

## 「新・ほっかいどう社会資本整備の重点化方針」の改訂（素案）概要

現方針の策定以降 5 年が経過し、社会経済情勢の変化や社会変革の動きに対応した見直しを行う。

### 【主な変化】

- ・カーボンニュートラルの実現に向けた取組が加速
- ・平成 30 年 9 月の北海道胆振東部地震をはじめとする災害の発生や切迫する巨大地震
- ・デジタル・トランスフォーメーションに向けた動き
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大 など

### 【関連する計画】

#### ■道の主な計画

- ・北海道総合計画（R3.10 改訂）
- ・北海道地球温暖化対策推進計画（第 3 次）（R4.3 改訂）
- ・第 2 期北海道創生総合戦略（R3.12 改訂）
- ・北海道 Society5.0 推進計画（R3.3 策定）
- ・北海道強靱化計画（R2.3 改訂） など

#### ■国の主な計画

- ・第 5 次社会資本整備重点計画（R3.5 決定）  
など

～以下の視点から追記・修正～

### ①ゼロカーボン北海道の実現に向けた取組の推進

- ・道の温室効果ガス排出量の目標値を明記（2030 年度に 2013 年度比 48%削減）
- ・再生可能エネルギーの導入促進
- ・森林等の CO<sub>2</sub> 吸収源対策の推進
- ・社会資本分野での脱炭素化の推進 など

### ②大規模自然災害への対応

- ・気象災害の頻発・激甚化による防災・減災対策強化の必要性
- ・日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震への対応
- ・除雪体制の強化と関係機関の連携強化 など

### ③デジタル化の推進

- ・社会資本分野での DX、ICT 活用の推進
- ・情報通信基盤の整備促進 など

### ④感染症の影響による社会の変化

- ・国民の行動や価値観の変化
- ・感染症対策と社会経済活動の両立が可能となる社会の構築 など

### ⑤食料・エネルギーの安全保障への対応

- ・食料の安定供給の必要性
- ・エネルギーの安定供給の必要性 など

### ⑥人口減少下における社会資本の整備

- ・施設の再編や複合化などストック効果の最大化
- ・インフラの多目的・多機能化の検討 など